

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成  
20年度決算把握後平成 21 年 5 月 20 日 作成

事務事業名		男女共同参画推進懇話会運営事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	総務企画部	課長名	後藤一男
	施策	21	人権が尊重される社会づくり		所属課	総務課	担当者名	岡本貴子
	基本事業	75	男女共同参画推進活動の実践		所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1218
					法令根拠	男女共同参画社会基本法、合志市男女共同参画まちづくり条例		
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始		成果優先度評価結果 11 コスト削減優先度評価結果 6
		1	2	1	15	10913		
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度)						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)								
【事業の内容】 ・啓発資料、啓発講座、苦情処理の検討等 【業務の流れ】 ①文書送付、②会議実施、③部会に分かれ条例の検討、④啓発講座、資料の検討、⑤次回の日程確認、⑥閉会 【主な予算費目】 報酬、旅費								

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) ・男女共同参画まちづくり講座の協力、啓発資料「いっぽ」の内容検討、合志市男女共同参画気づきうなぎフェスティバルの協力。	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成20年度と同様
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 ・男女共同参画推進懇話会	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 会議数 回 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・目的に沿って運営できる。	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 団体数 団体 イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) ・市民、事業所、市外からの通勤、通学者が男女共同参画に向けて取り組むようになる。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 目的に沿って開催できなかった会議の割合 件 イ
	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 委員会、審議会への登用率(行政・学校) % イ 男女共同参画社会が構築されてきたと思う市民の割合 %

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ～ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	総 ト ー タ ル コ ス ト  (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載)  0          0  0
		都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	0	0	
		繰入金	千円	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	千円	632	632	709	508	709	709	
	(A) 事業費計	千円	632	632	709	508	709	709	709	
	うち指定経費	千円								
	うち時間外、特殊勤務手当	千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4	4	4	
	延べ業務時間	時間	344	322	300	390	300	300	300	
(B)人件費計	千円	1,366	1,282	1,194	1,552	1,194	1,194	1,194	1,194	
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,998	1,914	1,903	2,060	1,903	1,903	1,903	1,903	
活動指標	ア 回		10	7	6	6	6	6	6	
対象指標	ア 団体		1	1	1	1	1	1	1	
成果指標	ア 件		0	0	0	0	0	0	0	
上位成果指標	ア %		26	24.4	34	17.8	37	40	43	
	イ %		未把握	49.8		49.4				

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

- ① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
・男女共同参画推進懇話会は、旧町時代にも設置されており、それを踏まえ平成18年6月1日に合志市男女共同参画推進懇話会として設置された。
- ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
・合志市男女共同参画推進懇話会要綱から合志市男女共同参画まちづくり条例に根拠法令が移行した。  
・平成20年6月に第1期懇話会から第2期懇話会へ変わった。
- ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
・特に聞いていない。

事務事業名	男女共同参画推進懇話会運営事業	所属部	総務企画部	所属課	総務課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ ・意図のわかりやすく固定的役割分担意識を解消するために、懇話会委員は、男女共同参画クイズや男女共同参画替え歌等を考案し、イベントで披露し、結果の男女共同参画について正しく理解できるように貢献している。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ ・市民の代表として、懇話会委員になり、それぞれの立場から行政に対して意見や協力があり、それをイベントや啓発資料に活かされているので妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ ・対象、意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ ・懇話会委員の知識、認識、行動力等を研修会の参加で向上させる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ ・懇話会の活動を止めた場合、市民や団体の意見や参加協力等がなくなり、様々な活動に影響が出てくる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ ・類似の団体はないので、他に手段はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ ・委員の数、会議回数を減らす。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ ・懇話会委員の人数、会議回数を減らせば、それだけ事務事業が減る。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ ・懇話会委員は、一般公募により募集しており、公平・公正である。また、懇話会で検討した内容は、合志市主催のイベントや合志市発行の啓発資料に反映され、全世帯に配布しているため、公平・公正である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	①目的妥当性については、妥当である。 ②有効性については、有効である。 ③効率性については、懇話会の人数や会議の回数を減らすことができる。 ④公平性については、公平である。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 懇話会の人数や会議の回数を減らす。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持 低下			
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上	○																
	維持 低下																	

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

懇話会の人数や会議の回数を減らすことはできるが、懇話会で検討した内容は、合志市主催のイベント等や合志市全世帯に配布している啓発資料に反映されているので、それらに影響しないようにする必要がある。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	11	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )